

猪名川・藻川の
大規模氾濫を前提とした減災に係る取組方針

概ね5年（令和3年～令和7年）で実施する取組

5年間で達成すべき目標および目標達成に向けた3本柱の取組み

1. 5年間で達成すべき目標

猪名川・藻川の大規模水害に対し「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す

2. 目標達成に向けた3本柱の取組み

- (1) 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組み
- (2) 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組み
- (3) 一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組み

ソフト対策の主な取組

1. 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組み

- (1) 情報伝達、避難計画等に関する事項
 - 多機関連携型タイムラインの作成・活用等
 - 広域避難への対応について
 - 各市連携した情報共有を図る
- (2) 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項
 - ハザードマップの作成・周知等
 - 防災教育
 - 要配慮者施設における避難行動の支援
 - 防災広報の取組
 - 一庫ダムの効率的運用
- (3) 円滑かつ迅速な避難に資する施設整備に関する事項
 - 避難行動のための情報発信等
 - 応急的な退避場所の確保

2. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組み

- (1) 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項
 - 水防団（消防団）等による水防活動
 - 水防活動の担い手確保と支援
 - 関係機関が連携した水防訓練
- (2) 庁舎や大規模工場等の自衛水防の推進に関する事項
 - 大規模工場等への啓発
 - 市庁舎、排水施設の耐水対策

3. 一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組み

- 大規模水害を想定した排水計画の作成
- 大規模水害を想定した排水訓練

ソフト対策の主な取り組み(1/2)

令和3年～7年		平成28年～令和2年		
目標達成に向けた3本柱の取り組み				R2までの 取組 状況
主な取り組み項目【今回の議題】 具体的な取り組み内容				
1. 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組				
(1)情報伝達、避難計画等に関する事項				
■多機関連携型タイムラインの作成・活用等 <ul style="list-style-type: none"> 多数の防災機関の役割分担を明確にしたタイムラインを策定する。 連携機関を広げるなどブラッシュアップに努める。 ブラッシュアップの支援を行う。 		■役割分担を明確にしたタイムラインの策定・活用等 <ul style="list-style-type: none"> 多数の防災機関の役割分担を明確にしたタイムラインを策定する。 連携機関を広げるなどブラッシュアップに努める。 ブラッシュアップの支援を行う。 		5/5
■広域避難への対応について <ul style="list-style-type: none"> 広域避難への対応について検討する。 上記各市が行う広域避難への対応の検討を支援する。 		■広域避難への対応について <ul style="list-style-type: none"> 広域避難への対応について検討する。 上記各市が行う広域避難への対応の検討を支援する。 		5/5
■各市連携した情報共有を図っていく。		■各市連携した情報共有を図っていく。		5/5
(2)平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項				
■ハザードマップの作成・周知等 <ul style="list-style-type: none"> 想定最大外力を対象とした氾濫シミュレーションの提供を行う。 洪水浸水想定区域図及び氾濫シミュレーションの活用方法について検討を進める。 洪水ハザードマップの促進及び洪水ハザードマップの周知に努める。 [自治会説明会・図上訓練等・まちづくり出前講座の実施や自主防災会等で実施する地域の訓練などで活用するなど、積極的に取り組む。] [小中学校の防災教育の促進等] 上記各市が行う取組を支援する。 実践的な水害に対する避難訓練に努める 日常から水災害意識の向上を図り、迅速な避難を実現するため、まるとまちごとハザードマップの周知に努める。 上記各市が行う取組を支援する。 		■ハザードマップの作成・周知等 <ul style="list-style-type: none"> 想定最大外力を対象とした氾濫シミュレーションの提供を行う。 洪水浸水想定区域図及び氾濫シミュレーションの活用方法について検討を進める。 洪水ハザードマップの促進及び洪水ハザードマップの周知に努める。 [自治会説明会・図上訓練等・まちづくり出前講座の実施や自主防災会等で実施する地域の訓練などで活用するなど、積極的に取り組む。] [小中学校の防災教育の促進等] 上記各市が行う取組を支援する。 実践的な水害に対する避難訓練に努める 日常から水災害意識の向上を図り、迅速な避難を実現するため、まるとまちごとハザードマップの周知に努める。 上記各市が行う取組を支援する。 		5/5
■防災教育 <ul style="list-style-type: none"> 小中学校における水災害も含めた防災教育の実施に努める。 市内小中学校の総合学習授業や特別活動等の中で、水災害教育に取り込めるよう実施に努める。 小中学生を対象とした「水災害教育講座」などの参加型の防災啓発活動等を進めるため、地域の教育委員会に積極的に働きかける。 		■防災教育 <ul style="list-style-type: none"> 小中学校における水災害も含めた防災教育の実施に努める。 市内小中学校の総合学習授業や特別活動等の中で、水災害教育に取り込めるよう実施に努める。 小中学生を対象とした「水災害教育講座」などの参加型の防災啓発活動等を進めるため、地域の教育委員会に積極的に働きかける。 		実施中
■要配慮者施設における避難行動の支援 <ul style="list-style-type: none"> 要配慮者施設において、策定している避難計画の対象災害の中に水害も加え、訓練実施に向けた支援を行う。 上記各市が行う取組を支援する。 		■要配慮者施設における避難行動の支援 <ul style="list-style-type: none"> 要配慮者施設において、策定している避難計画の対象災害の中に水害も加え、訓練実施に向けた支援を行う。 上記各市が行う取組を支援する。 		5/5
■防災広報の取組 <ul style="list-style-type: none"> 市報などの中で、水害に関する有益情報を市民に発信していく。 イベントなどの中で水害に関する有益な情報を市民に発信していく。 		■防災広報の取組 <ul style="list-style-type: none"> 市報などの中で、水害に関する有益情報を市民に発信していく。 イベントなどの中で水害に関する有益な情報を市民に発信していく。 		5/5
■一庫ダムの効率的運用 <ul style="list-style-type: none"> 河川の整備状況に併せて一庫ダムの効率的運用の検討を行う。 		■一庫ダムの効率的運用 <ul style="list-style-type: none"> 河川の整備状況に併せて一庫ダムの効率的運用の検討を行う。 		実施中
(3)円滑かつ迅速な避難に資する施設整備に関する事項				
■避難行動のための情報発信等 <ul style="list-style-type: none"> 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供やプッシュ型情報発信のための整備を行う。 ライブ画像のHPでの公表拡大を推進する。 民間企業と連携した一時避難場所(又は指定緊急避難場所)の指定等を検討する。 コミュニティFM等の活用など多様なメディア・多層な伝達手段等を活用した災害情報伝達手段の確保を推進する。 上記各市が行う取組を支援する。 		■避難行動のための情報発信等 <ul style="list-style-type: none"> 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供やプッシュ型情報発信のための整備を行う。 ライブ画像のHPでの公表拡大を推進する。 民間企業と連携した一時避難場所(又は指定緊急避難場所)の指定等を検討する。 コミュニティFM等の活用など多様なメディア・多層な伝達手段等を活用した災害情報伝達手段の確保を推進する。 上記各市が行う取組を支援する。 		5/5
■応急的な退避場所の確保 <ul style="list-style-type: none"> 広域避難・帰宅困難者や避難困難(逃げ遅れ)などが発生した場合の緊急的な避難先を想定した受入可能数の検討を行う。 				

ソフト対策の主な取り組み(2/2)

令和3年～7年		平成28年～令和2年		R2までの 取組状況
目標達成に向けた3本柱の取り組み				
主な取り組み項目【今回の議題】 具体的な取り組み内容				
2. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組				
(1)水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項				
■水防団(消防団)等による水防活動 <ul style="list-style-type: none"> 水防団(消防団)との連絡体制の再確認と伝達訓練の実施に努める。 水防団(消防団)や地域住民が参加し、水害リスクの高い箇所の共同点検を行う。 迅速な水防活動を支援するため、水防倉庫等にある水防資機材等の老朽化、不足解消を推進する。 園田防災拠点の整備【再掲】と水防資機材等を配備する。 		■水防団(消防団)等による水防活動 <ul style="list-style-type: none"> 水防団(消防団)との連絡体制の再確認と伝達訓練の実施に努める。 水防団(消防団)や地域住民が参加し、水害リスクの高い箇所の共同点検を行う。 迅速な水防活動を支援するため、水防倉庫等にある水防資機材等の老朽化、不足解消を推進する。 園田防災拠点の整備【再掲】と水防資機材等を配備する。 		5/5
■水防活動の担い手確保及び支援 <ul style="list-style-type: none"> 水防協力団体の募集・指定を検討・推進する 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供やプッシュ型情報発信のためライブ画像のHPでの公表拡大を推進する。【再掲】 		■水防活動の担い手確保及び支援 <ul style="list-style-type: none"> 水防協力団体の募集・指定を検討・推進する 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供やプッシュ型情報発信のためライブ画像のHPでの公表拡大を推進する。【再掲】 		5/5
■関係機関が連携した水防訓練 <ul style="list-style-type: none"> 水防工法訓練を毎年実施する。 関係機関が連携した合同訓練を検討する。 		■関係機関が連携した水防訓練 <ul style="list-style-type: none"> 水防工法訓練を毎年実施する。 関係機関が連携した合同訓練を検討する。 		5/5
(2)庁舎や大規模工場等の自衛水防の推進に関する事項				
■大規模工場等への啓発 <ul style="list-style-type: none"> 大規模工場等への啓発活動に努める。 大規模工場等への浸水リスクの説明等の自衛水防を支援する。 		■大規模工場等への啓発 <ul style="list-style-type: none"> 大規模工場等への啓発活動に努める。 大規模工場等への浸水リスクの説明等の自衛水防を支援する。 		4/4
■市庁舎、排水施設の耐水対策 <ul style="list-style-type: none"> 市庁舎及び排水施設の耐水化を検討する。 重要施設での非常用電源の耐水化を検討する。 		■市庁舎、排水施設の耐水対策 <ul style="list-style-type: none"> 市庁舎及び排水施設の耐水化を検討する。 重要施設での非常用電源の耐水化を検討する。 		5/5
3. 一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組				
■大規模水害を想定した排水計画 <ul style="list-style-type: none"> 氾濫水を迅速に排水するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した猪名川排水計画(案)を作成する。 				協議中
■大規模水害を想定した排水訓練 <ul style="list-style-type: none"> 排水ポンプ車出動要請の連絡体制を整備し、大規模水害を想定した排水訓練を水防訓練と同様に実施する。 				0/5